

衆議院議員 たけまさ公一 国会レポート No.196

地域ニュース

さいたま市立病院の整備スケジュール

さいたま市によると、同市が運営する唯一の公立病院であるさいたま市立病院（さいたま市緑区三室）の整備スケジュールは次のようになっています。

- ・平成29年6月、新病院が着工
- ・平成31年9月竣工、32年1月に開院（予定）
- ・その後、既存病院の解体工事などを行う
- ・平成34年4月に新病院グランドオープン

新病院は本館が地上10階建て、別館が地上3階建てで、延べ床面積は約5万3,600平方メートル。

①救急医療の充実やがん医療・周産期医療の強化など、市民に望まれる医療機能の充実

②医師会等と連携した地域医療支援機能の充実・強化

③災害拠点病院としての機能強化
などをコンセプトに掲げています。

病床数は637床で、現在よりも70床増える予定。このうち、一般病床は577床で、救急病床20床と緩和ケア病床20床が含まれています。

武正議員は引き続き、さいたま市の地域医療の充実・強化に取り組んでまいります。



衆議院憲法審査会で意見表明

衆議院憲法審査会が11月17日、1年5か月ぶりに開催され、同会会長代理（野党筆頭幹事）の武正議員が民進党から意見表明を行いました。

この日のテーマは「日本国憲法制定の経緯と公布70年を振り返って」。各党の意見表明後、自由討論が行われ、武正議員は、与野党の丁寧な議論を行う前提として立憲主義の定義の共有を求めました。

衆議院憲法審査会は11月24日にも、「立憲主義、改正の限界、違憲立法審査権について」をテーマに開催。民進党に対して「案を出せ」との指摘が出されたことを受け、武正議員は党内議論を進めることを表明しました。

また、武正議員は「憲法審査会は各党の案を出し合うものではないという基本的な進め方の確認が必要。だからこそ、立憲主義、改正の限界などの共通理解が与野党の丁寧な議論の大前提である」との認識を示しました。

在外投票改善法案成立

海外在住日本人高校生への授業料無償化の拡大を

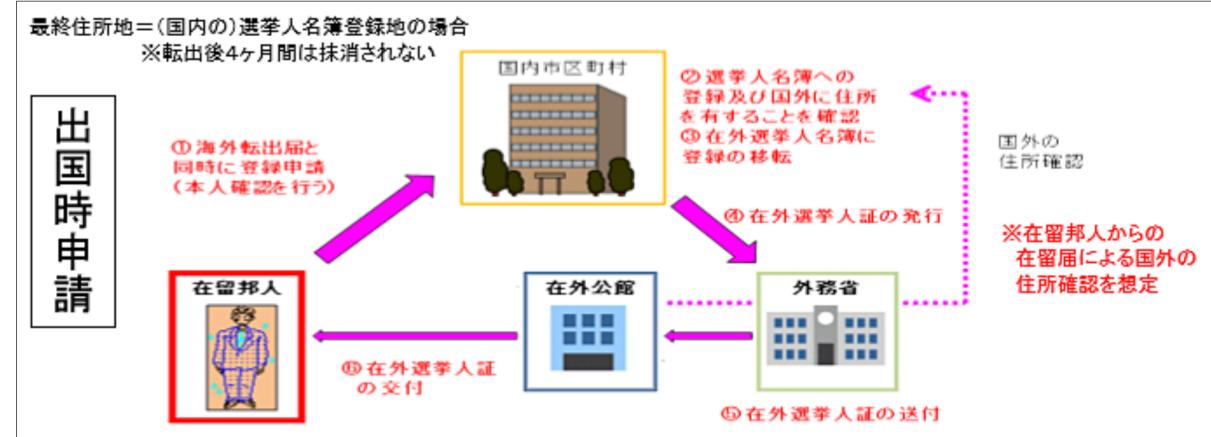


武正議員は11月15日、在外投票の環境改善などの公職選挙法改正案の質疑に衆議院「政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会」で立ちました。

今年の参議院選挙の在外投票率は22.45%ですが、有権者登録率が10%なので、実際の投票率は2%。特に、18・19歳の登録者は156人、投票者66人である一方、在外邦人人数調査統計では同年齢は2万6,132人なので、実際の投票率はさらに10分の1の0.25%でした。

今回の改正では図のように、これまで申請に6か月要していた在外選挙権登録が3か月の在住要件がなくなり、出国前に国内で申請可能となり、2か月程度に短縮されるなどの内容。

ただし、在外公館に在留届提出が必要なので、総務大臣にはイラスト図にそのことを入れるように訂正を求めました。



また、日本の高校生に配布した18歳選挙権に伴う副読本の配布が、16歳から18歳までの在外在留邦人約4万2,000人に対してわずか1,220人であったことも改善を求めました。

年金カット法案、衆議院で強行採決

いわゆる年金カット法案が、11月25日の衆議院厚生労働委員会に続き、同29日の衆議院本会議でも強行採決され、与党の賛成多数で可決、参議院に送られました。民進党は、国民生活に大きな影響を与える年金カット法案を、与党がわずか19時間（通常の3分の2）の審議で一方的に採決を強行したことに強く抗議し、衆議院本会議では討論で反対意見を表明したうえで採決前に議場から退席しました。

政府案が100年給与が上がり続ける前提に立っていたり、2009年財政検証では所得代替率が3割減少することが明らかなどから、年金抜本改革の議論は不可避なのに強行採決。引き続き、政府・与党には抜本改革を呼びかけてゆきます。

特に、財政検証は5年に一度。次回は平成31年となり、来年から準備が始まることになるので、この前提(100年給与が上昇し続ける)を見直しも必要であると考えます。

民進党埼玉県第1区地方議員 岩槻・浦和・緑・見沼区でたけまさ公一とともに より良い地域社会の実現を目指します

感動県政！感動浦和！



県議
浦和区
浅野目 義英
あさのめ よしひで

asanoome.com
民進党・無所属の会 代表
警察危機管理防災委員



弱小チームの底力を見せてやる！
県議
見沼区
井上 将勝
いのうえ まさかつ

facebook.com/inoueandy
民進党・無所属の会
議会運営委員 他



市民生活サポーター！
市議
緑区
市崎 功
かんざき いさお

kanzakiisao.jp
民進改革さいたま市議団
さいたま市議会元副議長



市議
見沼区
三神 尊志
みかみ たかし

mikami-takashi.net
民進改革さいたま市議団
議会改革推進特別委員長 他



かなえたい！あなたの想い！
市議
浦和区
小柳 嘉文
こやなぎ よしふみ

facebook.com/koyanagi1965
民進改革さいたま市議団
保健福祉委員長 他



岩槻を駆ける！
市議
岩槻区
高野 秀樹
たかの ひでき

facebook.com/hideki.takano1
民進改革さいたま市議団 団長
保健福祉委員 他



なによりも現場第一主義！
市議
見沼区
武田 和浩
たけだ かずひろ

facebook.com/ttt.take
民進改革さいたま市議団
総合政策副委員長 他

第168回たけまさ公一と語る会

日 時
2016年12月25日(日)
午後2時～4時

参加費
会 場
無料
市民会館うらわ 505集会室
浦和区仲町2-10-22

たけまさ公一プロフィール

昭和36年(1961年)生まれ さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶應義塾大学法学部政治学科卒業／平成元年松下政経塾卒塾

平成11年埼玉県議会議員2期目当選／平成26年12月衆議院議員6期目当選

【内閣】元財務副大臣／元外務副大臣

【衆議院】憲法審査会会长代理／総務委員会委員／地方創生に関する特別委員会委員

【民進党】埼玉県連代表代行／埼玉県第1区総支部長

たけまさ公一事務所

- 浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階
- 岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12
- 国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312

URL takemasa-k.jp メール voice@takemasa-k.jp

電話 048-832-3810 FAX 048-832-3846

電話 048-749-6801 FAX 048-749-6802

電話 03-3508-7062 FAX 03-3519-7715

皆様のご意見・ご要望をお待ちしております